弥彦小チームが二連覇！

第30回 交通安全こども自転車県大会

小学校児童の交通安全教育の効果を一層高めるため、第30回こども自転車県大会が７月３日新潟市体育館で開催されました。

大会には、松浦小Ａ及び松浦小Ｂ（新発田市）神納小Ａ及び神納小Ｂ（神林村）吉田小Ａ及び吉田小Ｂ（吉田町）弥彦小Ａ及び弥彦小Ｂ（弥彦村）燕東小（燕市）城内小Ａ及び城内小Ｂ（六日町）川治小（十日町市）大和川小（糸魚川市）の８校、13チーム（１チーム４人、52人）が参加しました。

競技は、学科テスト（交通規則、道路標識、自転車の安全な乗り方）安全走行テスト、技能走行テストの順に行われましたが、選手全員の真剣な取組みにより交通安全教育の成果をあげることができました。

成績は次のとおりで、昨年に引き続き弥彦小が１・２位を占め、全国大会出場権を獲得しました。

◎団体の部

優勝　弥彦村立弥彦小学校Ａ
二位　弥彦村立弥彦小学校Ｂ
三位　新発田市立松浦小学校Ａ
四位　六日町立城内小学校Ａ
五位　六日町立城内小学校Ｂ

◎個人の部

優勝　弥彦小Ｂ　丸山　哲也
二位　弥彦小Ａ　永井　拓也
三位　松浦小Ａ　小池　優太
四位　弥彦小Ａ　竹内　健二
五位　城内小Ａ　岡村　誠
六位　松浦小Ａ　下村　利春
七位　吉田小Ａ　三富　竜
八位　弥彦小Ａ　石塚　敏洋
九位　城内小Ａ　上村　俊
十位　弥彦小Ｂ　隼野　伊史

◎全国大会出場選手健闘

第40回全国大会は、８月６日、７日の両日、東京ビッグサイトで行われ、弥彦小選手はベストをつくして頑張りましたが、全国の壁は高く、団体入賞することはできませんでした。

弥彦小チームの皆さん、ご苦労様でした。

第29回 二輪車安全運転全国大会

８月３日(土)、４日(日)の両日、三重県鈴鹿サーキットで行われた全国大会に

女性クラス　三浦　明美
高校生クラス　五十嵐　豊
一般Ａクラス　板倉　勝
一般Ｂクラス　巻田　雅晴

の各選手が出場、健闘されました。

成績は、団体が出場47チーム中の第20位。個人では、一般Ｂクラスの巻田選手が第７位に入り、全日交会長から優良ライダー賞が授与されました。心からお祝いを申しあげます。

出場された皆さん、応援の皆さん、炎天下のご活躍、本当にご苦労様でした。

第5回 交通安全標語入選作品の決定

さきに募集しました交通安全標語は、多くのみなさんから趣旨にご賛同いただき、応募作品は2.284点を数えました。

心からお礼を申し上げます。

厳正な審査の結果、次の方々が入選、佳作に選ばれました。おめでとうございます。なお、入選作品の12点は「平成９年交通安全カレンダー」に登載して、地域のみなさんとともに、交通安全をすすめてまいりたいと考えております。

◎入選　12点

◎ママつけたー　わたしもつけたよ
はんしゃざい
両津市立加茂小学校　１年
山本そのみ

◎事故０(ゼロ)に　なったらいいな
ぼくのまち
白根市立茨曽根小学校　２年
山際　浩之

◎自転車の　ライトは夜の
パスポート
新発田市立本丸中学校　２年
猪股　英之

◎交差点　止まって笑顔で
ごあいさつ
三条市　相田　洋子

◎お父さん　帰って飲んでね
ボク酌ぐよ
新津市　長野　光雄

◎車社会の金メダル　俺も取れるぞ
ゴールド免許
上越市　宮澤　功

◎さあ!!締めて　ベルトはあなたの
まもり神
上越市　小山久美子

◎おまんた　スピード出しなんな
おまんた　飲んだら乗りなんな
おまんた　あの世へ行きなんな
中郷村　宮尾　昌典

◎気をつけよう　慣れたみちにも
ひそむ事故
亀田町　山崎ミイ子

◎おっとっと　渡る足より
車が早い
柏崎市　加藤平一郎

◎あぶないぞ　片手にハンドル
片手に電話!!
中条町　桜井　誠

◎行楽帰りは疲れもピーク
家路急いで無理するよりも
しばしの休憩　居眠り防止
柏崎市　安達　恵

◎佳作　30点

渡辺ひかる(新津第３小１年)長谷川貴大(茨曽根小２年)田代和歌子(国府小２年)大倉俊平(南鯖石小３年)本間純恵(鯖石小３年)中村政実(茨曽根小４年)和栗美希(安塚小４年)内山堅太郎(中保倉小５年)登内晶子(枇杷島小５年)五十嵐香菜(茨曽根小６年)志村佳奈子(枇杷島小６年)加藤大資(直江津中２年)高橋大輔(新津第五中３年)矢島矩子(直江津中３年)高野輝美(小須戸町)長井裕(柿崎町)牛木隆広(上越市)伊藤幹夫(黒埼町)野沢良雄(中条町)片原匡郁(三条市)小柴妙子(田上町)関口亨(長岡市)井上春世(新発田市)佐藤由美(大潟町)市川マツ(村上市)八木貴儀(上越市)長谷川隆(柏崎市)高橋戦一(中条町)熊倉智子(柏崎市)長橋正宣(三条市)

（敬称略）

※運転免許の更新通知は、免許証記載の住所地あてに出されます。住所を変更した時は、住民登録のほかに必ず公安委員会へ届出をしてください。更新通知が確実にお手もとに届くための手続きは、地区交通安全協会で。

交通安全年間スローガンの募集

平成９年使用

主催　全日本交通安全協会　毎日新聞社

◎募集期間

○９月30日まで（当日消印有効）

◎募集部門

○一般部門（小・中学生も可）

▷運転者（同乗者を含む）に対するもの

重点テーマ

・シートベルト着用の徹底（チャイルドシートを含む）
・運転マナーの向上

▷歩行者・自転車利用者に対するもの

重点テーマ

・高齢者の交通安全
・夜間の事故防止（反射材の活用など）
・とびだし防止と正しい横断
・自転車利用マナーの向上

○こども部門

小・中学生自身に交通安全を呼びかけるもの

◎応募方法

○作品は自作、未発表のもの
○応募数に制限はない
○普通はがき１枚に１スローガンで、応募部門、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を、こどもは、学校名、同所在地、電話番号、学年、氏名を明記し

〒100-91東京中央郵便局　私書箱38号
毎日新聞社文化事業部
「交通安全年間スローガン係」へ送付のこと。

◎発表

平成８年12月初旬の毎日新聞紙上とＮＨＫテレビ、ラジオによる。

◎表彰式

各部門の最優秀者を招いて第37回交通安全国民運動中央大会の席上で行う。

交通安全年間スローガン ポスターデザインの募集

◎募集期間

内閣総理大臣賞受賞スローガン発表の平成８年12月上旬～平成９年２月上旬まで

◎応募要領

○作品には、必ず内閣総理大臣賞受賞スローガンを原文のまま入れる。

・一般部門(運転者、歩行者、自転車利用者に対するもの)の応募資格は一般・学生、小・中学生も可とし、作品のサイズはＢ２判タテ型
・こども部門の応募資格は小・中学生に限り、作品のサイズは四つ切画用紙又はＢ３判とし、タテ・ヨコ自由（パネルか厚紙にはる）

◎作品の送り先

住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話番号を明記した応募表を添付の上

〒100-51　東京都千代田区一ツ橋１-１-１
毎日新聞東京本社文化事業部
「交通安全ポスター」係へ
（☎　03-3212-0187）

交通安全総点検の実施について…

～ みんなで“道路交通環境”を考えてみませんか ～

これからの交通の安全は、道路を利用する人の視点にたってとらえるべき課題であり、このため、秋の全国交通安全運動期間中に「交通安全総点検」を行います。この点検は、通学路や公共施設周辺等の交通環境について、地域の人々や道路利用者が主体的に参加し「見て考え」、高齢者や障害者など誰もが安心して利用できる良好な道路交通環境をつくりあげることを目的としております。

今回は、モデル市町として新潟市、長岡市、上越市、水原町の３市１町での実施を予定しており、その内容は次のとおりです。

◎点検地域（広さ）…点検する地域は、各市町によって異なりますが、学校周辺、高齢者の集会所周辺、交通事故の多発地域を選定して定めます。
また、広さは、中学校区程度の広さを対象に実施します。

◎点検参加者…高齢者、視覚・聴覚障害者、児童、生徒、自転車利用者、運転者、一般健常者など幅広く参加者を募ります。

◎点検項目…・歩道の連続性、平坦性、段差の切り下げ、視覚障害者誘導用ブロック等
・交差点、立体横断施設、防護柵、駐輪場、信号機、道路反射鏡、標識類等
・道路を使用する際のマナー
等を点検項目とします。

◎主催／建設省・警察庁・新潟県

急告!!

県安協名をかたる悪用電話にご用心を

最近「県交通安全協会の○○ですが」と、県交通安全協会の名をかたって県下の会社、事業所等に電話をし、「交通安全についてのアンケート調査をするために必要」等と、詐称して、勤務している若い人（20～25歳）の住所、氏名、年齢を聞き取る事案が頻発しております。

県交通安全協会が計画実施する各種安全活動は、すべて県下34地区協会を通じて行っておりますので、このような悪用をたくらむ電話照会には応じないでください。

お知らせコーナー　シルバー・ドライビング・スクールが実施されます。

県指定自動車教習所協会では、増加傾向にある高齢者の交通事故防止を図るため、警察の協力を得て県下の自動車学校（関原、長岡文化、長岡、直江津、柿崎は、別計画のため除かれます。）35校で、次により「シルバー・ドライビング・スクール」を実施します。

日ごろ運転をされている方は、この機会に指導員によるチェックを受け、安全運転を更に続けられてはいかがでしょうか。（講習は無料）

◎実施日　９月21日（土）
◎対象者　65歳以上の普通免許所持者（１校10人以内）
◎講習内容　○運転技能　○安全運転のための危険予測と回避
約３時間

詳しいことは、講習を実施する自動車学校へお問い合わせになってください。